

高校入試英語教材

～無料基本編～



**本教材は著作権法により保護されています。無断の複製・複写・転載・
転売・転用などを一切禁じます。**

Copyright 2024

<https://www.kokonyushieigokyo.com/>

第1講 be 動詞と一般動詞

【 be 動詞の使い分け 】

私は 学生 です。
↓ ↓ ↓
I am a student. ※ I am = I'm

あなたは 教師 です。
↓ ↓ ↓
You are a teacher. ※ You are = You're

トムとケン は 学生 です。
↓ ↓ ↓
Tom and Ken are students.

トム は 学生 です。
↓ ↓ ↓
Tom is a student.

主語 = 「～は」「～が」と訳す言葉

{ 主語が **I** のとき…「です」→ **am**
主語が **you** または **複数** のとき…「です」→ **are**
主語が **それ以外** のとき…「です」→ **is**

※ 黄色マーカーの3つを **be 動詞** という。

【 練習問題 】

() 内に am, are, is のうちから一つを選んで入れなさい。

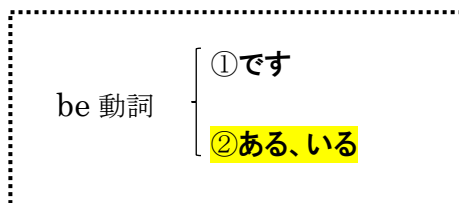
(1) Mike Green () a good singer.

- (2) We () good friends.
- (3) My brother and I () very busy now.
- (4) I () a soccer fan.
- (5) You () very cute.
- (6) Your teacher () from New York.

【 解答&解説 】

- (1) is … 主語が Mike Green なので「それ以外」
- (2) are … 主語が We(私たち)なので**複数**
- (3) are … 主語が my brother and I(兄と私)なので**複数**
- (4) am … 主語が **I** なので am
- (5) are … 主語が **you** なので are
- (6) is … 主語が your teacher なので「それ以外」

【 be 動詞の意味 】



※ 例文

She is happy. (彼女は幸せ**です**。)

[She's]

My bag **is** on the desk. (私のかばんは机の上**にある**。)

My mother **is** in the kitchen. (母は台所**にいる**。)

↓ 黄色マーカー部分を省略すると、

Yes, I am. (はい、そうです。) … ○

※ 上記の文に対して「いいえ」で丁寧に答えると、

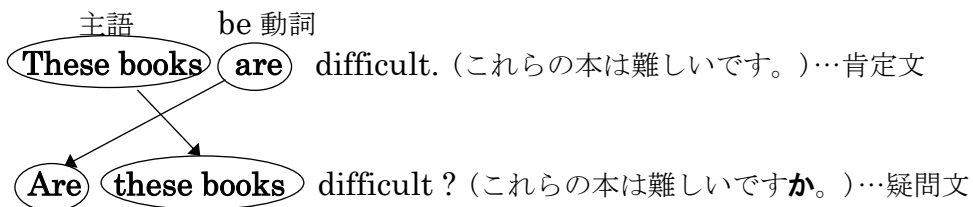
「いいえ、私は上手い野球選手ではありません。」

↓

No, I am not a good baseball player. … ○
[I'm]

↓ 黄色マーカー部分を省略すると、

No, I am not. (いいえ、ちがいます。) … ○
[I'm]



※ 上記の文に対して「はい」で丁寧に答えると、

「はい、それらは難しいです。」

↓

Yes, they are difficult. … ○

↓ 黄色マーカー部分を省略すると、

Yes, they are. (はい、そうです。) … ○

※ 上記の文に対して「いいえ」で丁寧に答えると、

「いいえ、それらは難しくありません。」

↓

No, they are not difficult. … ○
[they're not / they aren't]

↓ 黄色マーカー部分を省略すると、

No, they are not. (いいえ、ちがいます。) … ○
[they're not / they aren't]

※ このように、Yes, No, の後ろは、丁寧な答え方をしてもよいし、そのうち上記黄色マーカー部分(=相手にとってわかりきっている部分)を省略することもできる。英語の世界では、be 動詞と

助動詞(can 等)の後ろは、相手に意味が通じる範囲で省略できるというのが基本的なルールであることを覚えておこう。

【 練習問題 】

- (1) The boys over there are from Australia. (否定文にきなさい)
- (2) My father's watch is in his bag. (否定文にきなさい)
- (3) Bob's son is sick in bed. (疑問文にして Yes を使って3語で答えなさい)
- (4) You are Miss Brown's students. (疑問文にして No を使って3語で答えなさい)
- (5) マイクの母親は英語の教師です。(英作)
- (6) (5)の文を否定文にきなさい。
- (7) (5)の文を疑問文にして Yes を使って3語で答えなさい。
- (8) メアリーとケンは京都にいます。(英作)
- (9) (8)の文を否定文にきなさい。
- (10) (8)の文を疑問文にして No を使って3語で答えなさい。

© 2024 <https://www.kokonyushieigokyoza.com/>

【 解答&解説 】

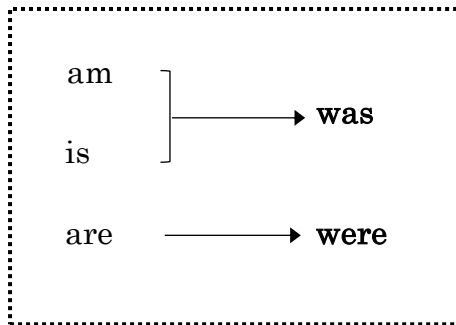
- (1) The boys over there are not [aren't] from Australia. …「向こうにいる少年たちはオーストラリア出身ではありません。」
- (2) My father's watch is not [isn't] in his bag.. …「父の腕時計は自分のかばんの中にはありません。」
- (3) **Is Bob's son** sick in bed? Yes, he **is**. …「ボブの息子は病気で寝ていますか。」「はい、彼はそうです。」
- (4) **Are you** Miss Brown's students? No, we **aren't**. …「あなたたちはブラウン先生の生徒たちですか。」「いいえ、私たちはちがいます。」
- (5) Mike's mother **is** an English teacher.
- (6) Mike's mother is not [isn't] an English teacher.
- (7) **Is Mike's mother** an English teacher? Yes, she **is**.

(8) Mary and Ken are in Kyoto.

(9) Mary and Ken are **not** [aren't] in Kyoto.

(10) **Are Mary and Ken** in Kyoto? No, they are not [they're not / they aren't].

【 be 動詞の過去形 】



例文

I **was** tired yesterday. (私はきのう疲れていた。)

You **were** in London last week. (あなたは先週ロンドンにいた。)

The CDs **were** in this room one hour ago. (それらの CD は1時間前にこの部屋にあった。)

He **was** angry then. (彼はそのとき怒っていた。)

I **was not** tired yesterday. (私はきのう疲れていませんでした。)
[wasn't]

You **were not** in London last week. (あなたは先週ロンドンにいなかった。)
[weren't]

Were the CDs in this room one hour ago? (それらの CD は1時間前にこの部屋にあり**ましたか**。)

→ Yes, they **were**. (はい、**ありました**。)

Was he angry then? (彼はそのとき怒って**いましたか**。)

→ No, he **was not** [wasn't]. (いいえ、怒って**いませんでした**。)

【 練習問題 】

(1) My mother (ア is イ am ウ was エ were) slim when young.

※ when young = 若いころ

- (2) (ア is イ are ウ was エ were) your children hungry now ?
- (3) I (ア is イ am ウ was エ were) not busy yesterday afternoon.
- (4) (ア is イ are ウ was エ were) the musicians popular in the 20th century ?
- (5) 彼らはそのとき私の部屋にいませんでした。(英作)
- (6) 森夫妻は先月カナダにいましたか。(英作)
- (7) (6)に対して No を使って3語で答えなさい。

【 解答&解説 】

- (1) ウ … 主語が **my mother** で **when young**(若いころ)とあるので **was** にする。「母は若いころ痩せていた。」
- (2) イ … 主語が **your children**(あなたの子供たち)で **now**(今)があるので **are** にする。「あなたの子供たちは今お腹が空いていますか。」
- (3) ウ … 主語が **I**(私)で **yesterday afternoon**(きのうの午後)とあるので **was** にする。「私はきのうの午後忙しくなかった。」
- (4) エ … 主語が **the musicians**(その音楽家たち)で **in the 20th century** (20世紀に)とあるので **were** にする。「その音楽家たちは20世紀に人気がありましたか。」
- (5) They **were not** [**weren't**] in my room **then** [at that time]. …

※ 「そのとき」という意味の **then** [at that time]は、

{ 現在形…使用できない
過去形…使用できる
未来形…使用できる

- (6) **Were** Mr. and Mrs. Mori in Canada last month ? … 「森夫妻」は複数で「先月」は過去。
- (7) No, they **were not** [**weren't**].

【 一般動詞の前提知識 】

※ 一般動詞には、play, study, have, speak, …等数えきれないほどその数がある。

※ 英語の主語には次の2種類がある。

① am・are グループの主語

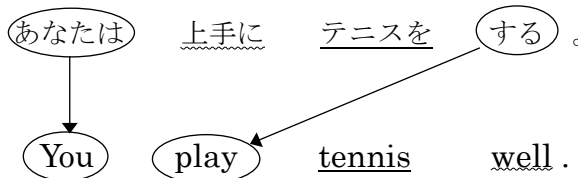
I, you, they などのように、もしも be 動詞なら am または are を使用する主語のことを「am・are グループの主語」という。

② is グループの主語

he, she, it などのように、もしも be 動詞なら is を使用する主語のことを「is グループの主語」という。

【 主語が「am・are グループ」の場合のルール 】

① 肯定文



② 否定文 … 主語と一般動詞の間に **don't** [do not] を入れる。

You **don't** play tennis well. (あなたは上手にテニスをしません。)

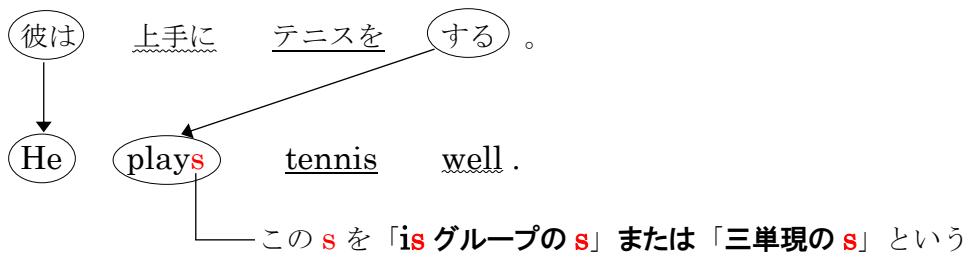
③ 疑問文 … 主語の前に **do** を置き、答えるときは、**do, don't** を使う。

Do you play tennis well? (あなたは上手にテニスをしますか。)

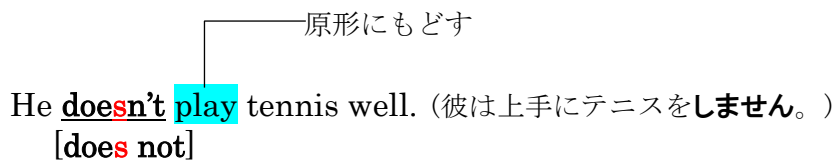
- Yes, I **do**. (はい、します。)
- No, I **don't**. (いいえ、しません。)

【 主語が「**is**グループ」の場合のルール 】 …どこかに1回だけ **s** が登場するのがポイント

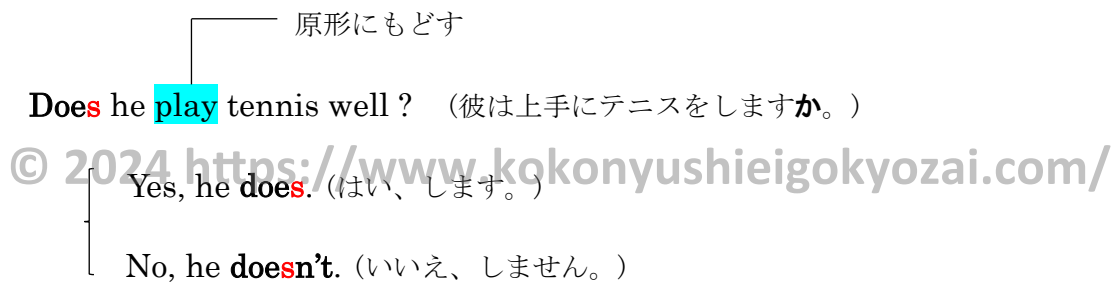
① 肯定文



② 否定文 … 主語と一般動詞の間に **doesn't** [**does not**] を入れて、その後の一般動詞を原形にもどす。



③ 疑問文 … 主語の前に **does** を置き、その後の一般動詞を原形にもどす。答えるときは、**does**, **doesn't** を使う。



※ 上記青色マーカーの動詞は原形にもどることに注意。

【 **is**グループの **s** [三単現の **s**]のつけ方 】

① 原則 … そのまま **s** をつける。

plays, knows, speaks

② 語尾が、**x, ch, s, sh, z, o**の動詞 … **es** をつける。

「クス、ク、ス、シュー、ゾー」と覚える

mixes, teaches, misses, finishes, jazzes, goes

③ 語尾が子音[アイウエオ以外の音]字+yの動詞 … **y** を **i** に変えて **es** をつける。

study → studies

try → **tries**
carry → **carries**

※ play は語尾が母音[アイウエオの音]字+y なので、**plays** でよい。

④ have のみ … **has** にする。

【 練習問題 】

- (1) そのバレーボール選手たちは中国に住んでいる。(英作)
- (2) (1)を否定文にきなさい。
- (3) (1)を疑問文にして **Yes** を使って 3 語で答えなさい。
- (4) **Ben** のお兄さんは毎日テレビを見る。(英作)
- (5) (4)を否定文にきなさい。
- (6) (4)を疑問文にして **No** を使って 3 語で答えなさい。
- (7) 私の妹は長い髪をしている。

【 解答 & 解説 】

- © 2024 <https://www.kokonyushieigokyoza.com/>
- (1) The volleyball players live in China. …主語は複数なので「am・are グループ」
 - (2) The volleyball players **don't** live in China.
 - (3) **Do** the volleyball players live in China? Yes, they **do**.
 - (4) Ben's brother **watches** TV every day. …主語は「**is** グループ」 watch は語尾が ch なので、**es** をつける。
 - (5) Ben's brother **doesn't** watch TV every day.
 - (6) **Does** Ben's brother watch TV every day? No, he **doesn't**.
 - (7) My sister **has** long hair. … 主語は「**is** グループ」

【 一般動詞の過去形の作り方…規則動詞の場合 】

- ① 原則 … そのまま ed をつける。

played, wanted, talked

- ② 語尾が e のとき … d だけつける。

lived, hoped, practiced

- ③ 語尾が子音字+y のとき … y を i に変えて ed をつける。

study → studied

try → tried

carry → carried

※ play は語尾が母音[アイウエオの音]字+y なので、played でよい。

- ④ 語尾がアクセントのある短母音[短いアイウエオの音]+子音字のとき … 子音字を重ねて ed をつける。

stóp → stopped

dróp → dropped

húg → hugged

【 一般動詞の過去形の作り方…不規則動詞の場合 】

※ 不規則動詞は1つずつ覚えるしかない。

go → went

have → had

know → knew

read → read

※ 無変化型不規則動詞について ←

He read the letter from his girlfriend.

上記の文がもしも現在形ならば、主語が he なので read に is グループの s [三単現の s] がついてなければおかしい。よって、上記の文の read は過去形と判断することができ、「彼はガールフレンドからの手紙を読みました。」と訳さなければいけない。read のような無変化型不規則動詞としては、以下のものをおさえておこう。

無変化型不規則動詞

read→read→read, put→put→put, cut→cut→cut, hit→hit→hit,
[ri : d] [red] [red]
shut→shut→shut, set→set→set, let→let→let hurt→hurt→hurt

【 練習問題 】

(1) 私たちは先日京都を訪れました。

We () Kyoto the other day.

(2) そのピアニストは自分の犬を愛していました。

The pianist () his dog.

(3) 彼らは日本語を熱心に勉強しました。

They () Japanese hard.

(4) そのバスは私の家の前で止まった。

The bus () in front of my house.

(5) ケンと私は駅まで車で行きました。

Ken and I () to the station by car.

(6) 兄は私たちの犬を駅まで連れて行きました。

My brother () our dog to the park.

(7) 私たちの学校は午前 9:00 に始まりました。

Our school () at 9 in the morning.

(8) その少女は川を泳いで渡りました。

The girl () across the river.

(9) John put his bag on the table. (訳しなさい)

【 解答&解説 】

(1) visited … visit は語尾が短母音+子音字であるが、アクセントはその短母音ではなく、第一音節にある(vísit)ので、子音字を重ねずにそのまま ed をつける。

└─ アクセントはここにある

(2) loved … 語尾が e なので、d だけつける。

(3) studied … 語尾が子音字+y なので、y を i にかえて ed をつける。

(4) stópped … 語尾がアクセントのある短母音+子音字なので、子音字を重ねて ed をつける。

└─ アクセントはここにある

(5) went … 不規則動詞

(6) took … 不規則動詞

(7) started [began] … start は規則動詞で、そのまま ed をつける。begin は不規則動詞。

(8) swam … 不規則動詞

(9) ジョンは自分のかばんをテーブルの上に置いた。… put は無変化型不規則動詞で、問題文では、isグループの s[三単現の s]がついていないので、過去形と判断する。

© 2024 <https://www.kokonyushieigokyoza.com/>

【 一般動詞の過去形の文の否定文・疑問文の作り方】

※ 否定文は、主語と一般動詞の間に **didn't** [**did not**]を入れて、その後の一般動詞を原形にもどす。

He played tennis yesterday.

↓ 原形にもどす

He **didn't** **play** tennis yesterday. (彼はきのうテニスをしませんでした。)
[**did not**]

※ 疑問文は、主語の前に **Did** を置き、その後の一般動詞を原形にもどす。答えるときは、**did, didn't** を使う。

He played tennis yesterday ?

↓ 原形にもどす

Did he **play** tennis yesterday ? (彼はきのうテニスをしましたか。)

- [Yes, he **did**. (はい、しました。)
- [No, he **didn't**. (いいえ、しませんでした。)

※ 上記青色マーカーの動詞は原形にもどることに注意。

【 練習問題 】

- (1) 彼らは1時間前にその大きな石を川まで運びました。(英作)
- (2) (1)を否定にしてください。
- (3) (1)を疑問文して **Yes** で答えなさい。
- (4) その少女は今朝、朝食を食べました。(英作)
- (5) (4)を否定文にしてください。
- (6) (4)を疑問文にして **No** で答えなさい。
- (7) **Their mother cut the cake with a knife.** (否定文にしてください)

【 解答&解説 】

- (1) They **carried** the big stone to the river an [one] hour ago. … carry は語尾が子音字 +y なので y を i にかえて ed をつける。
- (2) They **didn't** carry the big stone to the river an [one] hour ago.
- (3) **Did** they carry the big stone to the river an [one] hour ago ? Yes, they **did**.
- (4) The girl ate [**had**] breakfast this morning. … eat も have も不規則動詞
- (5) The girl **didn't** eat [have] breakfast this morning.

(6) **Did** the girl eat [have] breakfast this morning ? No, she **didn't**.

(7) Their mother **didn't** cut the cake with a knife. … cut は**無変化型**不規則動詞で、問題文に is グループの s[三単現の s]がついていないので過去形と判断して、**doesn't** ではなく **didn't** を使う。

【 一般動詞としての do, does, did 】

これまで見てきたように、一般動詞の否定文や疑問文には **do, does, did** を使用するが、これらは **助動詞** のなかまで特に意味はなく、否定文や疑問文を作るためのただの道具のようなものである。しかし、これらとは別に、それ自体に「する」、「した」という意味を持つ **一般動詞** としての **do, does, did** があり、原形はこのうち **do** である。

一般動詞としての **do, does, did** を使用する場面

- ① 宿題や仕事などを「する」とき
- ② 動詞の反復を避けて「する」というとき
- ③ 相手に何を「する」のか尋ねるとき

※ 以下において、**赤色** マーカーは助動詞で **青色** マーカーは一般動詞

①の例

© 2024 <https://www.kokonyushieigokyoza.com/>
You **do** your homework at home. (あなたは家で宿題をする。)

You **don't do** your homework at home. (あなたは家で宿題をしない。)

Do you **do** your homework at home ? (あなたは家で宿題をしますか。)

He **does** the work well. (彼はその仕事をうまくする。)

He **doesn't do** the work well. (彼はその仕事をうまくしません。)

Does he **do** the work well ? (彼はその仕事をうまくしますか。)

②の例

A: Who **broke** this window ? (だれがこの窓を割ったのですか。)

B: Bob **did**. (ボブがしました。)…“broke this window”の反復を避けている

- A: **Do** you speak French? (あなたはフランス語を話しますか。)
- B: Yes, I **do**. (はい、私はそうします。) …“speak French”の反復を避けている

③の例

What **do** you **do** on Sunday? (日曜日には何をしますか。)

What **did** he **do** there? (彼はそこで何をしましたか。)

【 練習問題 】

(1) あなたは昨日宿題をしましたか。(英作)

(2) (1)に対して **No** で答えなさい。

(3) A: Who uses this bike?

B: 父です。(英作)

(4) じゅん子は日曜日の午前中に家で何をしますか。(英作)

(5) (4)に対して「自分の部屋のそうじをします。」(英作)

【 解答&解説 】 ※ 以下において、**赤色**マーカーは助動詞で**青色**マーカーは一般動詞。

(1) **Did** you **do** your homework yesterday? …**青色**マーカーは、宿題や仕事などを「する」。

(2) No, I **didn't** (**do** my homework). …**青色**マーカーは、宿題や仕事などを「する」。

(3) My father **does**. …**青色**マーカーは、動詞の反復を避けて「する」。「この自転車はだれが使いますか。」「父が使います。(「父がそうします。」が直訳)

(4) What **does** Junko **do** at home on Sunday morning? …**青色**マーカーは、相手に何を「する」のか尋ねる。

(5) She cleans her room.

第2講 can を使った文

【 基本的理解 】

He plays tennis. (彼はテニスをする。)

↓ 原形にもどす

He can play tennis. (彼はテニスをすることができます。)

— 主語と動詞の間に can を入れる。

- ※ この can は**助動詞**と呼ばれるもので、動詞の意味を助ける働きを持つ。
- ※ 助動詞の後の動詞は常に**原形**にする。

【 否定文・疑問文の作り方 】

- ※ 助動詞の入った文の否定文は、**助動詞の後ろに not を置く**。

He ~~can not~~ play tennis. (彼はテニスをすることが**できない**。)

can't [cannot]

常に原形

© 2024 <https://www.kokonyushieigokyoza.com/>

普通は、“can not”のように分けて書かないことに注意(英語の世界では、短縮形にするかしないかは原則として自由であるが、**can のときだけは分けて書かない**ということ)。

- ※ 助動詞の入った文の疑問文は、**主語と助動詞を入れ替える**。

He can play tennis.

↙ ↘

Can he play tennis? (彼はテニスをすることが**できますか**。)

常に原形

Yes, he can (play tennis). (はい、(テニスをするのが)**できます**。)

↙ ↘

No, he can't [cannot] (play tennis). (いいえ、(テニスをするのが)**できません**。)

常に原形

【 can のもう一つの意味 】

can には「～してもよい」という意味もある。

例文

A: Can I eat this cake ? (このケーキを食べてもいいですか。)

B: No. You cannot eat this cake ? (いいえ。このケーキを食べてはいけません。)

【 練習問題 】

- (1) トムの子供たちは速く泳ぐことができる。(5語で英作)
- (2) (1)を否定文にきなさい。
- (3) (1)を疑問文にして **Yes** で3語で答えなさい。
- (4) 私たちはここで昼食を食べてもいいですか。(5語で英作)
- (5) (4)に対して **No** で3語で答えなさい。

【 解答 】

© 2024 <https://www.kokonyushieigokyoza.com/>

- (1) Tom's children can swim fast.
- (2) Tom's children can't [cannot] swim fast.
- (3) Can Tom's children swim fast ? Yes, they can.
- (4) Can we eat [have] lunch here ?
- (5) No, you can't [cannot] ?

第3講 進行形

【 基本的理解 】

① He plays tennis. (彼はテニスをする。)

② He is **playing** tennis. (彼はテニスを**しています**[**しているところです**].)

※ ①の文は「現在形」で、現在を含む**常日頃**のことを述べるときに用いる。それに対して②の文は「現在進行形」で、**今この瞬間**のことを述べるときに用いる。

※ ②の文の **ing** は、動詞の**原形**につける。

【 ing のつけ方 】

① 原則 … そのまま **ing** をつける。

playing
eating
calling

② 語尾が発音されない **e** のとき … **e** をとって **ing** をつける。

write → writing
take → taking
make → making

③ 語尾が**アクセントのある**短母音+子音字のとき … 子音字を重ねて **ing** をつける。

stóp → stopping
swím → swimming
rún → running

vísit → visiting … 語尾はアクセントの無い短母音+子音字なので、そのまま **ing** をつける。

④ 語尾が **ie** のとき … **ie** を **y** に変えて **ing** をつける。

lie(横になる) → lying
die(死ぬ) → dying
tie(結ぶ、しめる) → tying

【 否定文・疑問文の作り方 】

※ 進行形の否定文は、**be 動詞の後ろに not を置く。**

He is **not** playing tennis. (彼はテニスをしていません[しているところではありません].)

※ 進行形の疑問文は、**主語と be 動詞を入れ替える。**

He is playing tennis.

Is he playing tennis? (彼はテニスをしていますか[しているところですか].)

Yes, he **is** (playing tennis). (はい、(テニスを)しています。)

No, he **is not** [**isn't**] (playing tennis). (いいえ、(テニスを)していません。)

【 過去進行形 】

※ be 動詞を**過去形**(was, were)に変えるだけ。

He **was** playing tennis. (彼はテニスをしていました[しているところでした].)

He **was not** playing tennis. (彼はテニスをしていませんでした[しているところではありま
せんでした].)

Was he playing tennis? (彼はテニスをしていました[しているところでした]か。)

Yes, he **was** (playing tennis). (はい、(テニスを)していました。)

No, he **was not** [**wasn't**] (playing tennis). (いいえ、(テニスを)していませんでした。)

They **were** running in the park. (彼らは公園を走っていました[走っているところでした].)

They **were not** running in the park. (彼らは公園を走っていませんでした[走っているところでは
ありませんでした].)

Were they running in the park? (彼らは公園を走っていました[走っているところでした]か。)

Yes, they **were** (running in the park). (はい、(公園を)走っていました。)

No, they **were not** [**weren't**] (running in the park). (いいえ(公園を)、走っていません
でした。)

【 練習問題 】

- (1) あなたのお母さんはケーキ(a cake)を作っている。(現在進行形で英作)
- (2) (1)を否定文にきなさい。
- (3) (1)を疑問文にして **Yes** で3語で答えなさい。
- (4) (1)を過去形にきなさい。
- (5) (4)を否定文にきなさい。
- (6) (4)を疑問文にして **No** で3語で答えなさい。
- (7) その少女たちは海で泳いでいる。(現在進行形で英作)
- (8) (7)を否定文にきなさい。
- (9) (7)を疑問文にして **No** で3語で答えなさい。
- (10) (7)を過去形にきなさい。
- (11) (10)を否定文にきなさい。
- (12) (10)を疑問文にして **Yes** で3語で答えなさい。
- (13) 私は毎朝納豆を食べています。(英作)

【 解答&解説 】

- (1) **Your mother is making a cake .** … **make** の語尾は発音されない **e** なので、**e** をとって **ing** をつける。
- (2) **Your mother is not [isn't] making a cake.**
- (3) **Is your mother making a cake ?** **Yes, she is.**
- (4) **Your mother **was** making a cake.**
- (5) **Your mother was not [wasn't] making a cake.**
- (6) **Was your mother making a cake ?** **No, she wasn't.**

- (7) The girls **are swimming** in the sea. …swim の語尾は短母音+子音字なので子音字を重ねて **ing** をつける。
- (8) The girls **are not** [aren't] **swimming** in the sea.
- (9) **Are** the girls **swimming** in the sea ? No, they aren't.
- (10) The girls **were swimming** in the sea.
- (11) The girls **were not** [weren't] **swimming** in the sea.
- (12) **Were** the girls **swimming** in the sea ? Yes, they were.
- (13) I eat natto every morning. …**今この瞬間**のことではなく、**常日頃**のことを述べているので、現在進行形ではなく現在形で書く。

【 what と doing を使用した文 】

あなたは (今) **何を** していますか。

What are you **doing** (now) ?

一般動詞の do (相手に何を「する」のか尋ねる…無料基本編 第1講 be 動詞と一般動詞 P 16 ~ 17 参照)

© 2024 <https://www.kokonyushieigokyoza.com/>

※ 答えるときは、

I'm listening to music. (音楽を聞いています。) などとする。

【 練習問題 】

- (1) 彼は今何をしていますか。(英作)
- (2) (1)に対して「海で泳いでいる」で答える。
- (3) 彼らは今何をしていますか。(英作)
- (4) (3)に対して「あの部屋で踊っている」で答える。
- (5) 彼女はそのとき何をしていましたか。(英作)
- (6) (5)に対して「犬と歩いていた」で答える。

【 解答&解説 】

- (1) What is he doing now ?
- (2) He is swimming in the sea.
- (3) What are they doing now ?
- (4) They are dancing in that room.
- (5) What was she doing then [at that time] ?
- (6) She was walking with her dog.

© 2024 <https://www.kokonyushieigokyoza.com/>

第4講 未来形

【 基本的理解 】

- ① He plays tennis every day. (彼は毎日テニスをする。)
- ↓
- ② He will play tennis tomorrow. (彼は明日テニスをするだろう[でしょう].)
- └── 原形にする

※ ①の文は「現在形」で、現在を含む常日頃のことを述べるときに用いる。それに対して②の文は「未来形」で、これから先のことのことを述べるときに用いる。

※ will は can と同じ助動詞のなかまでである。なので、その後の動詞は原形になる。

※ He will = He'll

【 否定文・疑問文 】

※ 否定文は will の後ろに not を置く。

He will not [won't] play tennis tomorrow. (彼は明日テニスをしないだろう[でしょう].)

※ 疑問文は主語と will を入れかえて、答えるときは will を使って答える。

Will he play tennis tomorrow? (彼は明日テニスをするだろうか[でしょうか].)

- { Yes, he will. (はい、するだろう[でしょう].)
- { No, he will not [won't]. (いいえ、しないだろう[でしょう].)

※ 上記青色マーカーの動詞は原形にする。

※ be 動詞の原形は be なので、以下のようなになる。

We will be busy next week. (私たちは来週忙しいだろう[でしょう].)

【 be going to 】

※ will と近い内容を表す表現として、be going to がある。

He is going to play tennis tomorrow. (彼は明日テニスをするだろう[でしょう].)

※ be 動詞は主語に合わせて、am, are, is の使い分けをする。

※ 否定文は be 動詞の後ろに not を置く。

He is **not** going to **play** tennis tomorrow. (彼は明日テニスをしないだらう[でしよう]。)

※ 疑問文は主語と be 動詞を入れかえて、答えるときは be 動詞を使って答える。

Is he going to **play** tennis tomorrow? (彼は明日テニスをするだらうか[でしようか]。)

- { Yes, he **is**. (はい、するだらう[でしよう]。)
{ No, he **is not** [**isn't**] (いいえ、しないだらう[でしよう]。)

※ 上記青色マーカーの動詞は原形にする。

※ be 動詞の原形は be なので、以下のようになる。

It is going to **be** rainy soon. (もうすぐ雨模様になるだらう[でしよう]。)

【 練習問題 】

(1) 私は数時間後に両親に会います。(2通り)

I () meet my parents in a few hours.

I () () () meet my parents in a few hours.

(2) 彼らは来月日本に来るでしょう。(2通り)

They () () to Japan next month.

They () () () () to Japan next month.

(3) (2)をそれぞれ否定文にきなさい。

They () () to Japan next month.

They () () () () to Japan next month.

(4) (2)をそれぞれ疑問文にして、Yes, No,で答えなさい。

() () () to Japan next month?

- { Yes, () ().
{ No, () ().

() () () () () to Japan next month ?

{ Yes, () ().
No, () ().

(5) あなたは明日何をしますか。(2通り)

() () you () tomorrow ?

() () you () () () tomorrow ?

(6) 彼女はもうすぐ有名になるだろう。(2通り)

() () famous soon.

() () () () famous soon.

【 解答 】

(1) will, am, going, to

(2) will, come, are, going, to, come

(3) won't, come, aren't, going, to, come

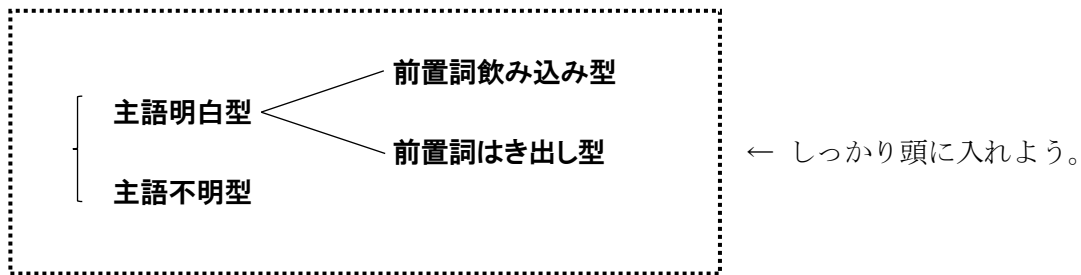
(4) Will, they, come, they, will, they, won't, Are, they, going, to, come, they, are, they, aren't

(5) What, will, **do**, What, are, going, to, **do** … **青色**マーカー部分は、一般動詞(何を「する」のか相手に尋ねる。無料基本編 第1講 be 動詞と一般動詞 P 16 ~ 17 参照)

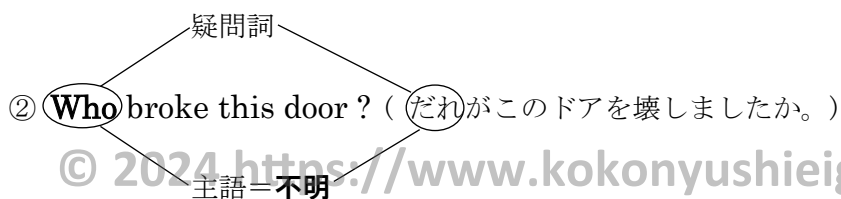
(6) She'll be, She's going, to, be

第5講 疑問詞の文・選択疑問文

【 疑問詞の文の種類 】



【 主語明白型と主語不明型の違い 】



※ ①の文は、主語自体は she(彼女)で明白であり、主語以外の部分(「何」)が不明で相手にそれを尋ねている。これを**主語明白型**といい、結果的には**主語と疑問詞が分離**した形になっている。それに対して、②の文は、主語自体が who(だれ)で不明であり、それを相手に尋ねている。これを**主語不明型**といい、結果的には**主語と疑問詞が合体**した形になっている。

【 主語明白型の英作の仕方 】

彼女は 何を 持っていますか。

What does she have?
疑問文

※ 上のように、疑問詞を文頭へ出したら、残りの部分を疑問文の形で後ろに続ける。

これは 何 ですか。

What is this?

あなたは どこに 住んでいますか。

Where do you live ?

あの男の人は だれ ですか。

Who is that man ?

マイクは いつ その自転車を買いましたか。

When did Mike buy the bike ?

あなたは なぜ 彼女に会ったのですか。

Why did you meet her ?

あなたは 何を していますか。

What are you **doing** ?

※ 青色マーカーは、一般動詞の do で相手に何を「する」のか尋ねる(無料基本編 第1講 be 動詞と一般動詞 P16～17参照)。

あなたは どんなスポーツが 好きですか。

What sport do you like ? … ○ …what sport でまとめて文頭へ出すのがポイント

What do you like sport ? … ×

彼らは どうやって 病院へ到着できますか。

How can they get to the hospital ?

あなたはごきげんいかがですか。

↓

あなたは どう ですか。

How are you ?

彼は車を何台持っていますか。

↓

彼は どのくらいたくさんの車を 持っていますか。

How many cars does he have ?

【前置詞飲み込み型と前置詞はき出し型の違い】

※ 主語明白型は、さらに、①前置詞飲み込み型と②前置詞はき出し型とに分かれる。

① She lives **in** Tokyo. (彼女は東京に住んでいる。)

↓ 疑問文にすると、

Does she live **in** Tokyo?

Where does she live? (彼女はどこに住んでいますか。)

※ 上の **where** は前置詞 **in** を飲み込んで、まとめて文頭へ飛び出している。その結果、最終的には前置詞 **in** は消えてしまう。

② You are listening **to** music. (あなたは音楽を聴いています。)

↓ 疑問文にすると、

Are you listening **to** music?

What are you listening **to**? (あなたは何を聴いていますか。)

※ 上の **what** は前置詞 **to** を外へはき出して、単独で文頭へ飛び出している。その結果、最終的には前置詞 **to** がそのまま元の場所に残る。

© 2024 <https://www.kokonyushieigokyoza.com/>

前置詞飲み込み型の疑問詞

when
where※
why
how※

前置詞はき出し型の疑問詞

what※
who
whose
which

※ **where** については、原則として前置詞飲み込み型であるが、例外として、**from** や **around** のように、飲み込んでしまうと意味が通じなくなってしまう前置詞は外へはき出す。

You are **from** Australia. (あなたはオーストラリア出身です。)

↓ 疑問文にすると、

Are you **from** Australia?

Where are you **from**? (あなたはどこの出身ですか。)

※ **how** については、原則として前置詞飲み込み型であるが、例外として、**how**+形容詞+名詞のときは前置詞はき出し型になる。

They stayed in Paris **for** five days. (彼らは5日間パリに滞在した。)

↓ 疑問文にすると、

Did they stay in Paris **for** five days ?

How long did they stay in Paris ? …(彼らはどのくらい長くパリに滞在しましたか。) …前置詞飲み込み型(原則)

You listened **to** three CDs yesterday. (あなたは昨日3枚のCDを聞いた。)

↓ 疑問文にすると、

Did you listen **to** three CDs yesterday ?

How many CDs did you listen **to** yesterday ? (あなたは昨日何枚のCDを聞きましたか。) …前置詞はき出し型(例外)

※ **what** については、原則として前置詞はき出し型であるが、例外として、「何時に～する」「何曜日に～する」というときは前置詞飲み込み型になる(時刻や曜日や日付に関する表現については、有料実践編 第23講 いろいろな疑問文 P384～387参照)。

You are looking **for** the bag. (あなたはそのカバンをさがしている。)

↓ 疑問文にすると、

Are you looking **for** the bag ?

What are you looking **for** ? (あなたは何をさがしていますか。) …前置詞はき出し型(原則)

Mary eats breakfast **at** 6 every morning. (メアリーは毎朝6時に朝食を食べる。)

↓ 疑問文にすると、

Does Mary eat breakfast **at** 6 every morning ?

What time does Mary eat breakfast every morning ? (メアリーは毎朝何時に朝食を食べますか。) …前置詞飲み込み型(例外)

He goes to the library on Sundays. (彼は日曜日に図書館へ行く。)

↓ 疑問文にすると、

Does he go to the library **on** Sundays ?

What day does he go to the library ? (彼は何曜日に図書館へ行きますか。) … **前置詞**飲み込み型(例外)

【 主語不明型の英作の仕方 】

だれが この自転車を使いますか。

Who **uses** **this bike** ?
主語 動詞 その他

※上のように、疑問詞自体を主語にして、その後に、(助)動詞+その他 と続ける。

※原則として、主語は**三人称単数扱い**にする。

※ただし、主語が明らかに複数形の場合は、以下のように複数扱いにする。

How many students are running in the schoolyard ? (校庭で何人の生徒たちが走っていますか。)
主語

【 練習問題 】

(1) (your / where / uncle / stay / in / does) ? (1 語不要で並べかえ)

(2) あなたは昨日家で何をしましたか。(英作)

(3) 彼の職業は何ですか。(英作)

(4) これはだれの机ですか。(英作)

(5) この机はだれのものですか。(英作)

(6) あなたのカバンはどちらですか。(英作)

(7) どちらがあなたのカバンですか。(英作)

(8) (you / talking / what / are) ? (1 語補充して並べかえ)

(9) その公園への道順を教えてください。

() can () get () the park ?

- (10) あなたはどんな映画(movies)が好きですか。(英作)
- (11) あなたの家族ではだれがお母さんを手伝いますか。(英作)
- (12) あなたの家族では何人の人がお母さんを手伝いますか。(英作)
- (13) これらの車はいくらですか。(英作)
- (14) あなたはだれとこのテレビゲームをしましたか。(英作)
- (15) あなたとナンシーはいつ結婚するつもりですか。(1語不要で並べかえ)

(you / will / when / Nancy / get married / and / on) ?

- (16) What do you study English for ? (訳しなさい)

【 解答&解説 】

- (1) Where does your uncle stay ? … 主語(=your uncle)明白型。where は前置詞飲み込み型なので in は不要。「あなたのおじさんはどこに滞在していますか。」
- (2) What did you do at home yesterday ? … 主語(=you)明白型。赤色マーカーは助動詞で、青色マーカーは一般動詞で相手に何を「する」のか尋ねる。無料基本編 第1講 be 動詞と一般動詞 P 1 6 ~ 1 7 参照。
- (3) What does he do ? … 主語(=he)明白型。赤色マーカーは助動詞で、青色マーカーは一般動詞で相手に何を「する」のか尋ねる。無料基本編 第1講 be 動詞と一般動詞 P 1 6 ~ 1 7 参照。「彼は(職業としてふだん)何をしますか」が直訳。別解として、What is he ? (「彼は何者ですか」が直訳)でも可。

- (4) Whose desk is this ? … 主語(=this)明白型。

これは だれの机 ですか。

Whose desk is this ? … whose = だれの

- (5) Whose is this desk ? … 主語(=this desk)明白型。

この机は だれのもの ですか。

Whose is this desk ? … whose = だれのもの

(6) Which is your bag? … 主語(=your bag)明白型。

あなたのかばんは どちら ですか。

Which is your bag?

(7) Which is your bag? … 主語(=which)不明型。

どちらが あなたのかばんですか。

Which is your bag?

※ 結局、Which is your bag? という文は、主語明白型とも主語不明型とも解釈できる。前者なら、「あなたのカバンはどちらですか。」という訳し方になり、後者なら「どちらがあなたのカバンですか。」という訳し方になる。いずれにしても意味の上で大した違いはない。

(8) What are you talking about? … 「あなたは何について話していますか。」
主語(=you)明白型。

You are talking about the story. (あなたはその物語について話している。)

↓ 疑問文にすると、

Are you talking about the story?

What are you talking about?

※ この what は前置詞はき出し型なので、最後に前置詞 about が残る。

(9) How, I [we], to … 「どうやって公園へ到着できますか。」が直訳。

(10) What movies do you like? … 主語(=you)明白型。What movies でまとめて文頭へ出すのがポイント。

(11) Who helps your mother in your family? … 主語(=who)不明型なので原則として三人称単数扱い。

(12) How many people help your mother in your family? … 主語(=How many people)不明型で主語が明らかに複数なので三単現の s は不要。

(13) How much are these cars? … 主語(=these cars)明白型で主語が複数なので、be 動詞は are にする。

(14) Who did you play this video game with? … 主語(=you)明白型。

You played this video game with Meg. (あなたはメグとこのテレビゲームをした。)

↓ 疑問文にすると、

Did you play this video game **with** **Meg** ?

Who did you play this video game **with** ?

※ who は前置詞はき出し型なので、最後に前置詞 **with** が残る。

(15) When will you and Nancy get married ? … 主語(=you and Nancy)明白型。

You and Nancy will get married **on** June 1. (あなたとナンシーは6月1日に結婚する。)

↓ 疑問文にすると、

Will you and Nancy get married **on** June 1 ?

When will you and Nancy get married ?

※ when は前置詞飲み込み型なので前置詞 **on** は不要。

(16) あなたは何のために英語を勉強するのですか。…

You study English **for** tests. (あなたはテストのために英語を勉強する。) 主語(=you) 明白型。

↓ 疑問文にすると、

© 2024 <https://www.kokonyushieigokyoza.com/>

Do you study English **for** **tests** ?

What do you study English **for** ?

※ what は前置詞はき出し型なので、最後に前置詞 **for** が残っている。

【 選択疑問文 】

A: Is this **a** book **or** **a** notebook ? (これはノートですか、それとも本ですか。)

B: It is a book. (それは本です。)

A: Do you live **in** Tokyo **or** **in** Osaka ? (あなたは東京に住んでいますか、それとも大阪に住んでいますか。)

B: I live in Osaka ? (大阪に住んでいます。)

※ 冠詞と前置詞は、それぞれの単語の直前にそれぞれ置くのが基本。実際の英文では、2度目の方は省略されることもあるが、入試では省略しない方が安全である。

【 上げ調子・下げ調子問題 】

- ① 肯定文では最後は下げ調子に読む。

He plays tennis. ↘

- ② 否定文では最後は下げ調子に読む。

He doesn't play tennis. ↘

- ③ 普通の疑問文では最後は上げ調子に読む。

Does he play tennis? ↗

- ④ 疑問詞の文では最後は下げ調子に読む。

Where does he play tennis? ↘

- ⑤ 選択疑問文では **or** の前で上げ調子、最後は下げ調子に読む。

Does he play tennis ↗ or soccer? ↘

- ⑥ A と B と C = A, B, and C の文では、**カンマ**のところで上げ調子、最後は下げ調子に読む。

He plays tennis, ↗ soccer, ↗ and baseball. ↘

© 2024 <https://www.kokonyushieigokyoza.com/>

【 練習問題 】

- (1) あなたはボールを持っているのですか、それともたまごを持っているのですか。

() you () () () or () egg?

- (2) 彼女はアメリカ出身ですか、それともカナダ出身ですか。

Is she () America () () Canada?

- (3) 次の各英文を読むときに、() のところで上げ調子に読むときは ↗ を、下げ調子に読むときは ↘ をそれぞれの() 内に入れなさい。

① I like music very much. ()

② My sister doesn't get up early on Sundays. ()

③ Are these your textbooks? ()

- ④ What sports did you play when young ? () ※ when young = 若いころ
- ⑤ Would you like tea () or coffee ? ()
- ⑥ I like math, () science, () and English. ()

【 解答&解説 】

- (1) Do, have, **a**, ball, **an** … 冠詞と前置詞はそれぞれの直前にそれぞれ置く。
- (2) **from**, or, **from** … 冠詞と前置詞はそれぞれの直前にそれぞれ置く。
- (3) ① ↘ … 肯定文では最後は下げ調子に読む。
 ② ↘ … 否定文では最後は下げ調子に読む。
 ③ ↗ … 普通の疑問文では最後は上げ調子に読む。
 ④ ↘ … 疑問詞の文では最後は下げ調子に読む。
 ⑤ ↗ , ↘ … 選択疑問文では or の前で上げ調子、最後は下げ調子に読む。
 ⑥ ↗ , ↗ , ↘ … A と B と C = A, B, and C の文では、カンマのところで上げ調子、最後は下げ調子に読む。

© 2024 <https://www.kokonyushieigokyoza.com/>

第6講 命令文

【 命令文の基本的な作り方 】

You open the door. (あなたはドアを開ける。)



Open the door. (ドアを開け**なさい**。) … ①

※ 主語の You をとって、その後に**動詞の原形**をおくと、相手に命令したことになる。

※ ①の文の前後に please を置くと、相手をお願いしたことになる。

Please open the door. (どうかドアを開けて**ください**。) … ②

Open the door, **please**. (同上) … ③

カンマを忘れずに。

※ ①の文の前に let's を置くと、相手を誘ったことになる。

Let's open the door. (ドアを開け**ましょう**。) … ④

※ please と異なり let's は文末には置けない。

※ 答えるときは、Yes, let's. (はい、そうしましょう。) No, let's not. (いいえ、やめましょう。) などとすることがある。

※ ①の文の前に don't を置くと、相手に禁止したことになる。

Don't open the door. (ドアを開けては**いけません**。) … ⑤

※ don't の代わりに doesn't が置かれることはない(文頭には you が省略されているため)。

※ この don't も文末には置けない。

※ don't の代わりに never を使うと、「**決して**ドアを開けて**はいけません**。」となり、

Never open the door. … ⑥

※ ②(または③)と⑤(または⑥)を組み合わせると、「**どうか(決して)ドアを開けないでください**。」となり、

Please don't [never] open the door. … ○

Don't [Never] please open the door. … ×

Don't [Never] open the door, **please**. … ○

【 be 動詞を使った命令文 】

You are active. (あなたは活動的だ。)

↓

Be active. (活動的になりなさい。)

※ be 動詞の原形は be なので、このような形になる(だからこそ be 動詞と呼ばれる)。

※ あとは一般動詞のときと同じように、

Please be active. (どうか活動的になってください。)

Be active, please. (同上)

Let's be active. (活動的になりましょう。)

Don't [Never] be active. ((決して)活動的になってはいけません。)

Please don't [never] be active. (どうか(決して)活動的にならないでください。)

Don't [Never] be active, please. (同上)

【 練習問題 】

(1) Masao (ア wash イ washes) (ウ your エ his) face in the kitchen.

(2) Masao, (ア wash イ washes) (ウ your エ his) face in the kitchen.

(3) (ア Quiet イ Be quiet) in this hospital, please.

(4) (ア Not イ Don't ウ Doesn't) be nervous.

(5) Don't please touch my hair. (訂正)

(6) A: () go to that restaurant. (適語補充)

B: No, let's not. It's always crowded.

(7) お年寄り (elderly people) には親切にきなさい。(英作)

(8) Take this medicine and go to bed soon. (訳しなさい)

(9) (slowly / speak / please / more). (並べかえ)

(10) (me / please / to / listen / ,) (並べかえ)

【 解答&解説 】

(1) イ, エ … 「正夫は台所で自分の顔を洗う。」 この文は命令文ではないので、is グループ[三単現]の(e)sが必要。

- (2) ア, ウ … 「正夫、台所で自分の顔を洗いなさい。」 Masao の後にカンマがあるので、これは呼びかけで、その後に命令文が続いていると気づこう。ウの代わりにエを選んでしまうと、「正夫、台所で彼の顔を洗ってあげなさい。」となってしまう。
- (3) イ … 「この病院ではどうか静かにしてください。」 quiet は一般動詞ではなく形容詞なので be 動詞が必要。
- (4) イ … 「緊張してはいけません。」
- (5) **Please don't touch my hair.** または、**Don't touch my hair, please.**
- (6) Let's … A: 「あのレストランへ行こう。」 B: 「いいえ、よしましょう。いつも混んでいるから。」
- (7) Be kind [nice] to elderly people.
- (8) この薬を飲んで、すぐに寝なさい。
- (9) Please speak more slowly. … 「どうかもっとゆっくりしゃべってください。」
- (10) Listen to me, please. … 「どうか私の言うことを聞いてください。」

© 2024 <https://www.kokonyushieigokyozei.com/>

第7講 there を使った文

【 基本公式 】

↓	↓		
There <u>is</u>	a book	on the desk.	(机の上に本があります。)
ある・いる	～が	～に	
↑			
↓	↓		
There <u>are</u>	some books	on the desk.	(机の上に本があります。)
ある・いる	～が	～に	

※ 「～が」にあたる言葉が**単数**のときは **is** を使い、**複数**のときは **are** を使う。
※ 「～が」と「～に」を逆にしないこと。

【 否定文・疑問文 】

※否定文は、be 動詞の後ろに not を置く。

There is not [isn't] a book on the desk. (机の上には本がありません。)

There are not [aren't] any books on the desk. (机の上には本がありません。)

※疑問文は、there と be 動詞を入れかえ、答えるときは **there** を使って答える。

Is there a book on the desk ? (机の上に本がありますか。)

- Yes, **there is**. (はい、あります。)
- No, **there is not** [isn't]. (いいえ、ありません。)

Are there any books on the desk ? (机の上に本がありますか。)

- Yes, **there are**. (はい、あります。)
- No, **there are not** [aren't]. (いいえ、ありません。)

【 過去形 】

※過去形は、be 動詞を過去形にするだけ。

There **was** a book on the desk. (机の上に本がありました。)

Were there any books on the desk? (机の上に本がありましたか。)

- { Yes, there **were**. (はい、ありました。)
- { No, there **weren't**. (いいえ、ありませんでした。)

【 未来形 】

※未来形は、there と be 動詞の間に will を入れて、その後ろの be 動詞を**原形**にする。

There is a book on the desk. (机の上に本があります。)

There will be a book on the desk. (机の上に本があるでしょう。)

※上記下線をつけた文を否定文にするときは、will の後ろに not を置く。

There will not [won't] be a book on the desk. (机の上に本がないでしょう。)

※上記下線をつけた文を疑問文にするときは、there と will を入れかえて、答えるときは will を使って答える。

Will there be a book on the desk? (机の上に本があるでしょうか。)

- { Yes, there will. (はい、あるでしょう。)
- { No, there will not [won't]. (いいえ、ないでしょう。)

【 練習問題 】

(1) 公園にはたくさんの人々がいます。(英作)

(2) ボトルの中には牛乳がありませんでした。

() () any () in the bottle.

(3) 教室には子供たちがいましたか。いいえ、いませんでした。

() () () children () () () ?

(), () ().

(4) 明日、始発バスに乗客は乗っているでしょうか。

() () () any passengers on the first bus tomorrow ?

(5) There are seven days in a week. (書きかえ)

() () () seven days.

(6) We have a lot of rain in June. (書きかえ)

() () a lot of () in June.

【 解答&解説 】

(1) There are a lot of [many] people in the park. … people(人々)は単数形・複数扱い。

(2) There, wasn't, milk … milk は不可算名詞なので単数形・単数扱い。

(3) Were, there, any, in, the, classroom, No, there, weren't … children は child の
複数形。

(4) Will, there, be … there を使った文の未来形で疑問文。

(5) A, week, has … 「一週間は7日です。」
© 2024 <https://www.kokonyushieigokyoza.com/>

※ 入試頻出の書きかえ問題。「1時間は60分です。」「1日は24時間です。」「1年は365日
です。」など、すべて2通りずつ書けるようにしておくこと。

(6) There, is, rain … 「6月にはたくさん雨が降る。」 rain は不可算名詞なので単数形・単数
扱い。

【 ～に〇〇がいくつありますか。 】

There are five boys in the park. (公園には5人の少年がいる。)

↓ 疑問文にすると、

Are there five boys in the park ?

How many boys **are** there in the park ? (公園には何人の少年がいますか。)

※ このパターンでの英作文では、**黄色**マーカー部分の be 動詞は、**are** か **were** にし、**is** や **was** を
使用しないこと。つまり、結果的に公園に少年が1人しかいなくても、尋ねる側は**複数形**で聞く。

※ 答えるときは、

There are three (boys there). / There is one (boy there). などと答える。
((そこには) 3人(の少年が)います。 / (そこには) 1人(の少年が)います。)

【 ～に**何が**ありますか。 】

What **is** under the table ? (テーブルの下に何がありますか。)

※ このパターンの英作文では、**黄色**マーカー部分の **be** 動詞は、**is** か **was** にし、**are** や **were** を使用しないこと。つまり、結果的にテーブルの下に何が複数存在しても、尋ねる側は**単数形**で聞く。また、このパターン of 英作文では、**there** をどこにも書かないこと。

※ 答えるときは、

There is a bag (there). / There are some bags (there). などと答える。
((そこには) かばんがあります。)

【 注意すべき2つの英文 】



© 2024 <https://www.kokonyushieigokyoza.com/>

上の図では、机の上に本が一冊あるが、これを英語で表現すると、

① There is a book on the desk. (机の上に本がある。)

② The book is on the desk. (その本は机の上にある。)

と2通りに表せる。しかし、①と②ではかなりニュアンスが異なる。

①の場合、話し手の意識の中に、まず**場所**(この場合「机」)が先に浮かび、次に、そこにある**物体**(この場合「本」)が浮かぶ。つまり、「あんなところに机があるなあ。あれ？ その上に何かあるぞ。あっ、本だ。」というニュアンス。それに対して、②の場合、話し手の意識の中に、まず**物体**(この場合「本」)が先に浮かび、次に、その物体が存在する**場所**(この場合「机」)が浮かぶ。つまり、「例の本だけど、どこへ行っちゃったかなあ？ あっ、机の上にあるわ。」というニュアンス。

よって、日本語に訳すときは、①は**場所**(この場合「机」)から先に訳して、後から**物体**(この場合「本」)

を訳し、「机の上に本がある。」となる。それに対して、②は物体(この場合「本」)から先に訳して、後から場所(この場合「机」)を訳し、「その本は机の上にある。」と訳す。

なお、①の場合は、物体(この場合「本」)に、a, an, two, some, any, many, much, a lot of など数量を表す言葉がついた不特定のものがあるのに対して、②の場合は、物体(この場合「本」)に、the, 所有格(my や his など)がついた特定のものがあるのが普通。

英作文のときは、①②いずれのパターンで書くべきか、問題文を慎重に読んで選択する必要がある。

【 練習問題 】

- (1) 教室には生徒が何人いましたか。(英作)
- (2) (1)に対して、twenty を使用して3語で答えなさい。
- (3) 中国の人口はどれくらいですか。(英作)
- (4) あなたは何人家族ですか。(英作)
- (5) 11月は何日ありますか。(2通りに英作)
- (6) そのとき建物の屋上(the roof of the building)には何がありましたか。
- (7) (6)に対して「たくさんの花」で答えなさい。
- (8) その公園の近くに小さな家がある。(英作)
- (9) 私の家はその公園の近くにある。(英作)

【 解答&解説 】

- (1) How many students were there in the classroom ? … be 動詞は are か were にする。
この場合過去形なので、were になる。
- (2) There were twenty. … 「20人いました。」
- (3) How many people are there in China ? … 「中国には人々が何人いますか。」が直訳。
- (4) How many people are there in your family ? … 「あなたの家族には人々が何人いますか。」が直訳。
- (5) ① How many days are there in November ? … (11月には日はいくつありますか。)が直訳。
② How many days does November have ? … 「11月は日はいくつ持っていますか。」が直訳。

- (6) What **was** on the roof of the building? … be 動詞は is か **was** にする。この場合過去形なので、**was** になる。
- (7) There were a lot of [many] flowers (there). … 「(そこには)たくさんの花がありました。」
- (8) **There is** a small house near the park. … 話し手の意識の中は、**場所**→**物体**の順番
- (9) My house **is** near the park. … 話し手の意識の中では、**物体**→**場所**の順番

【 「普通」に合わせる単数形・複数形 】(有料実践編 第8講 名詞・冠詞 P 16～17 参照)

- ① { **There is not a kitchen** in my house. (私の家には台所が無い。)
There is no kitchen in my house. (同上)

※ no は「ゼロの」という意味。「私の家にはゼロの台所がある。」が直訳。

- ② { **There are not any books** in my house. (私の家には本が無い。)
There are no books in my house. (同上)

※ ①はいずれも単数形で、②はいずれも複数形で書かれている。**普通は1つしかないものが1つもない**ときは①のかたちで書き、**普通はいくつかあるものが1つもない**ときは②のかたちで書く。「台所」は普通は1軒の家に1つしかないが、「本」は普通は1軒の家にかくつかある。つまり、普通が単数なら単数で書き、普通が複数なら複数で書く。**普通に合わせる**のがポイント。

© 2024 <https://www.kokonyushieigokyoza.com/>

【 練習問題 】

- (1) その畑には野菜が1つありませんでした。(英作)
- (2) 彼の部屋にはベッドがありません。(英作)

【 解答&解説 】

- (1) There **were not any** [no] vegetables in the field. … 普通は畑には野菜がいくつかある。
- (2) There **is not a** [no] bed in his room. … 「彼の部屋」には、普通はベッドは1つしかない。

【 Here **is** [are] ～. 構文】

※ There **is** [are] ～.の文に似たものとして、Here **is** [are] ～.という表現もある。「ここに～がある。」という意味で、後ろに単数名詞が続くときは **is** を使用し、複数名詞が続くときは **are**

を使用する。

Here is a book. (ここに本があります。)

Here are some books. (同上)

※ **There is [are]** ～. 構文とは異なり、後ろに **the** や所有格のついた特定のものが置かれることもある。

Here is **the** book. (ここにその本がある。)

Here are **your** books. (ここにあなたの本がある。)

【 練習問題 】

(1) ここに何枚か切手があります。(英作)

(2) はい、お釣りですよ。(並べかえ)

(change / your / is / here).

【 解答&解説 】

(1) Here are some stamps. © 2024 <https://www.kokonyushieigokyoza.com/>

(2) Here is your change.